

4. 被害にあった場所

〈被害場所〉では、「公園」、「道路」、「建物の中」が上位3位を占め、全体の2/3を占める。この傾向は、同様の調査では何処でもみられる一般的傾向である。尚、「その他」とは駅周辺、商店街、集合住宅の周り、友人宅の庭等が含まれる。〈学年〉別の傾向をみると余り大きな差異はみられないが、低学年は「建物の中」が比較的高く、高学年になると「建物の中」より「公園」や「道路」更には「駐車場」といった戶外空間の比率が高くなる。〈性〉別にみると、男性は「公園」(34.3%)が高く女性は「道路」(27.0%)が高い比率を占めるのが特徴的である。〈罪種〉との関係では、罪種によって犯罪場所に特徴があり、粗暴犯では「公園」、「道路」が各37%、31%で「建物の中」は9%である。風俗犯では「道路」が33%で一番多く、次いで「公園」(29%)となり「建物の中」も15%と高い。窃盗犯では、「その他」が39%と一番高く、「公園」、「建物の中」と続き、「道路」での発生は大きく低下する。尚、これらの発生場所は、学区の地図上に一つひとつ犯種別に色分けされてプロットされ、犯罪危険地図として仕上げられている。

表一13 被害にあった場所

被害場所	件数(件)	比率(%)
公園	164	29.8%
道路	115	20.9%
駐車場	27	4.9%
校庭	7	1.3%
建物の中	79	14.4%
あき地	2	0.4%
その他	147	26.7%
不明	9	1.6%
計	550	100.0%

表一14 被害にあった場所(学年別) (件)

被害場所	4年生	5年生	6年生	不明	計
公園	46	56	62	0	164
道路	31	37	46	1	115
駐車場	3	7	17	0	27
校庭	3	1	3	0	7
建物の中	25	31	23	0	79
あき地	1	1	0	0	2
その他	41	59	46	1	147
不明	4	2	3	0	9
計	154	194	200	2	550

表一 15 被害にあった場所（性別） (件)

被害場所	男	女	不明	計
公園	85	79	0	164
道路	33	81	1	115
駐車場	13	14	0	27
校庭	5	2	0	7
建物の中	33	46	0	79
あき地	2	0	0	2
その他	75	71	1	147
不明	2	7	0	9
計	248	300	2	550

表一 16 被害にあった場所（罪種別） (件)

被害場所	粗暴犯	風俗犯	窃盗犯	計
公園	40	62	62	164
道路	33	70	12	115
駐車場	3	7	17	27
校庭	0	0	7	7
建物の中	10	33	36	79
あき地	0	1	1	2
その他	19	38	90	147
不明	3	2	4	9
計	108	213	229	550

5. 被害時の様態

〈被害時の行為〉別では、「遊んでいた」が41.8%と飛び抜けて高く、次いで「学校の登下校の途中」(10.0%)「買い物の行き帰り」「塾や習い事行き帰り」(各8.5%)と続く。子どもたちの被る犯罪危険の圧倒的多くの部分が地域での遊び生活のなかで発生している。「登下校時の防犯パトロールは大人の気休めに過ぎない」とする少なからぬ住民の声もこうした状況を反映している。地域全体を対象にして、子どもたちの戸外生活時間の全体を対象にした安全な環境づくりが求められる訳である。尚、「その他」が多いのは罪種別の項目でも検討するが、主に窃盗犯を中心として「寝ていた時」とか、「食事やテレビをみていた時」といった戸外生活以外の生活時に被った犯罪危険である。

〈学年〉別にみると、6年生になると「遊んでいて」が低くなり、「買い物」や「塾」の行き帰りがやや高くなる。これは、子どもの生活様式の変化に起因するものと推測される。

〈性〉別にみると、「遊んでいて」犯罪にあうのは男性が高く、全体の5割強を占

めるが、女性では1/3強に過ぎない。その分女性では「登下校」「買い物」「塾や習い事」の行き帰りの占める比率が高くなる。

＜罪種＞別では、粗暴犯では「遊んでいて」が43%、次いで「買い物」12%、「登下校」9%、「塾や習い事」8%、の行き帰りである。風俗犯では「遊んでいて」が37%に低下し、その分「登下校（19%）」「買い物（11%）」「塾や習い事（11%）」の比率が高くなっている。窃盗犯では、「遊んでいて」が47%を占めるが「その他」が32%を占めるのが特徴的である。これは既に検討したが、窃盗犯が子どもが家の内で生活している時等に発生することに起因するものである。

＜被害時の人数＞別では、「1人」が一番多く、26.9%を占める。人数が増えると共に被害件数も低下する。「2人」以内で被害件数の過半を占め、「4人」以内で3/4を占めることになる。1人か2人で居る時に犯罪危険の過半が発生している訳で、地域に子どもの生活集団を育成していくことが求められている。＜学年＞別の差は殆どみられない。＜性＞別との関係でみると、「1人」の時の被害は男性が20.6%なのに、女性では32.0%となり、女性では「2人」以内で全被害件数の6割強になる。男性の場合は比較的多人数でも犯罪危険にあっているが、女性の場合には「1人」を中心に少人数の場合に犯罪危険にあっているといえる。＜場所＞との関係を見ると、「公園」では2～3人を中心に集団で居て犯罪危険にあっているのが多く、「道路」では1人で居た時が44%を占め、2人以内までに3/4が発生しており、少人数時での犯罪危険が多いといえる。「建物の中」も2人以内で2/3が占められており、少人数時の被害が多い。＜罪種＞との関係ではどの罪種も1人の時の被害が多いが、粗暴犯はやや多人数に広がり、風俗犯は1～2人時に集中し、窃盗犯では「不明」が多いのが特徴的である。（窃盗犯の「不明」の多さは、被害時に居合わせなくて、当時の様態が特定できない為である）。

表一17 被害時の様態 (件)

被害時行為	件数 (件)	比率 (%)
そこで遊んでいた	230	41.8%
そこで友達と待ち合わせていた	16	2.9%
そこで休んでいた	11	2.0%
学校の登下校の途中だった	55	10.0%
買い物の行き帰りの途中だった	47	8.5%
塾や習い事の行き帰りの途中だった	47	8.5%
その他	126	22.9%
不明	18	3.3%
計	550	100.0%

表一 18 被害時の様態 (学年別)

(件)

被害時行為	4年生	5年生	6年生	不明	計
そこで遊んでいた	66	89	75	0	230
そこで友達と待ち合わせていた	6	6	4	0	16
そこで休んでいた	2	6	3	0	11
学校の登下校の途中だった	14	22	19	0	55
買い物の行き帰りの途中だった	13	12	22	0	47
塾や習い事行き帰りの途中だった	10	18	18	1	47
その他	36	36	54	0	126
不明	7	5	5	1	18
計	154	194	200	2	550

表一 19 被害時の様態 (性別)

(件)

被害時行為	男	女	不明	計
そこで遊んでいた	127	103	0	230
そこで友達と待ち合わせていた	4	12	0	16
そこで休んでいた	4	7	0	11
学校の登下校の途中だった	8	47	0	55
買い物の行き帰りの途中だった	20	27	0	47
塾や習い事行き帰りの途中だった	18	28	1	47
その他	63	63	0	126
不明	4	13	1	18
計	248	300	2	550

表一 20 被害時の様態 (場所別)

(件)

	公園	道路	駐車場	校庭	建物の中	空地	その他	不明	計
そこで遊んでいた	141	15	5	6	22	2	37	2	230
そこで友達と待ち合わせていた	1	3	2	0	6	0	4	0	16
そこで休んでいた	6	1	1	0	1	0	2	0	11
学校の登下校の途中だった	3	25	0	0	15	0	12	0	55
買い物の行き帰りの途中だった	4	22	1	0	6	0	14	0	47
塾や習い事行き帰りの途中だった	5	20	4	0	8	0	10	0	47
その他	4	28	10	1	20	0	63	0	126
不明	0	1	4	0	1	0	5	7	18
計	164	115	27	7	79	2	147	9	550

表一 2 1 被害時の様態 (罪種別) (件)

被害時行為	粗暴犯	風俗犯	窃盗犯	計
そこで遊んでいた	47	76	107	230
そこで友達と待ち合わせていた	6	9	1	16
そこで休んでいた	4	3	4	11
学校の登下校の途中だった	10	41	4	55
買い物の行き帰りの途中だった	13	24	10	47
塾や習い事行き帰りの途中だった	9	24	14	47
その他	17	34	75	126
不明	2	2	14	18
計	108	213	229	550

表一 2 2 被害時の人数

被害時の人数	件数 (件)	比率 (%)
1人	148	26.9%
2人	138	25.1%
3人	82	14.9%
4人	58	10.5%
5人	36	6.5%
6人	24	4.4%
7人	8	1.5%
8人	5	0.9%
9人	0	0.0%
10人以上	8	1.5%
不明	43	7.8%
計	550	100.0%

表一 2 3 被害時の人数 (学年別) (件)

被害時人数	4年生	5年生	6年生	不明	計
1人	41	47	59	1	148
2人	43	45	50	0	138
3人	23	33	26	0	82
4人	15	24	19	0	58
5人	8	14	14	0	36
6人	6	11	7	0	24
7人	2	4	2	0	8
8人	1	1	3	0	5
9人	0	0	0	0	0
10人以上	2	3	3	0	8
不明	13	12	17	1	43
計	154	194	200	2	550

表一 2 4 被害時の人数 (性別) (件)

被害時人数	男	女	不明	計
1人	51	96	1	148
2人	50	88	0	138
3人	42	40	0	82
4人	33	25	0	58
5人	20	16	0	36
6人	13	11	0	24
7人	7	1	0	8
8人	3	2	0	5
9人	0	0	0	0
10人以上	6	2	0	8
不明	23	19	1	43
計	248	300	2	550

表一 2 5 被害時の人数 (場所別) (件)

被害時人数	公園	道路	駐車場	校庭	建物の中	あき地	その他	不明	計
1人	16	51	5	1	31	0	44	0	148
2人	47	34	6	0	21	0	29	1	138
3人	34	10	2	0	9	0	26	1	82
4人	24	10	3	0	6	1	14	0	58
5人	20	4	1	2	4	0	5	0	36
6人	12	4	2	3	1	0	2	0	24
7人	4	1	0	1	1	1	0	0	8
8人	2	0	0	0	1	0	2	0	5
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10人以上	5	0	0	0	2	0	1	0	8
不明	0	1	8	0	3	0	24	7	43
計	164	115	27	7	79	2	147	9	550

表一 2 6 被害時の人数 (罪種別) (件)

被害時人数	粗暴犯	風俗犯	窃盗犯	計
1人	34	79	35	148
2人	23	70	45	138
3人	18	24	40	82
4人	15	16	27	58
5人	7	10	19	36
6人	6	8	10	24
7人	2	0	6	8
8人	0	2	3	5
9人	0	0	0	0
10人以上	1	2	5	8
不明	2	2	39	43
計	108	213	229	550